

JA全農えひめ情報

# みらいへど

■特集

JAえひめフレッシュフーズ(株)の取り組み

■JA直売所めぐり

ときめき水都市 みのりちゃん市場・本店 ～JA西条～

9

2013・September



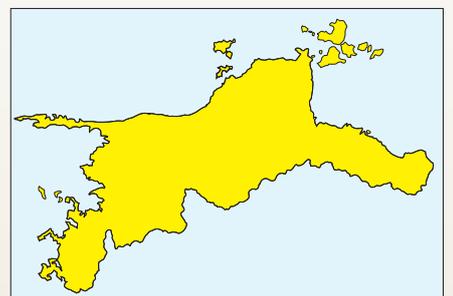
# 2013 愛媛みかん大使任命式



▶『2013愛媛みかん大使』の皆さん(右から〓河島さん、河野さん、竹林さん、永井さん)

## 「愛媛みかん大使」任命

(JA全農えひめ)



JA全農えひめは、8月22日、松山市のJA愛媛で、愛媛みかん・伊予柑など愛媛産かんきつをPRする『2013愛媛みかん大使』4人を任命しました。応募者106人中から選ばれた4人は、年内は「愛媛みかん大使」として、年明け以降は「愛媛いよかん大使」として活動します。

みかん大使によるキャンペーン活動は、昭和34年度から始まりました。東京と京阪神で開催される「果実まつり」にあわせて郡青果農協からみかん農家の子女を推薦してもらい、「ミカン娘」として8名派遣したのが始まりです。以来、衣装(制服)も当初の紺かろいの着物姿から洋服へ、昭和62年度からは一般公募となり名称も「ミス愛媛みかん」へ、さらに男女参画共同推進条例の施行等により現在の「愛媛みかん大使」へ…。時代とともに名称や活動内容など形は変わりながらも、「愛媛みかん大使」のキャンペーン活動は今年で55回目を迎えました(「愛媛いよかん大使」は昭和51年から38回目)。

『2013愛媛みかん大使』は、研修の後10月16日に「愛媛県園芸大会」で関係者にお披露目。早生みかんの出荷が本番を迎える11月以降、産地を代表して農家に代わって県内外で愛媛産かんきつをPRしていきます。

※任命式の様子と大使のプロフィールは5ページに掲載。

# めぐり〜ど

September 2013

## CONTENTS

### 全農グループの経営理念

私たち全農グループは、  
生産者と消費者を安心して結ぶ  
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

### 今月の表紙



西の空はあかね色、東の空には低く大きな満月が出番待ち。おばあちゃんと家路を急ぐ道すがら、稲穂が次々お辞儀をしている見守り隊、月あかりに紅の色が浮かび上がる彼岸花も護衛兵。誰かが備えた月見団子にススキを添えて、お地藏さんにも佳きお月見を。夜風はちょっぴり肌寒いけれど、つないだ手のぬくもりがうれし、楽しい、帰り道。

●表紙：秋の夕暮れ  
はら ふみ(イラストレーター)

※「めぐり〜ど」は、「愛媛農業 (Agriculture)」を「リード (Lead) する」という意味と「心を一にする (Agreed)」という意味を込めています。

農の風景Vol.153

## 「愛媛みかん大使」任命 (JA全農えひめ)

2

〈特集〉

JAえひめフレッシュフーズ(株)の取り組み  
新CIと新商品・付加価値商品投入等で  
ブランド力強化と販売拡大めざす!

5

THE・ねっとわーく

7

統計BOX

8

JA全農えひめグループ7社平成25年度役員体制

10

ふるさと ESSAY VOL.221

## ワクワクドキドキ第二の人生

河上 たずみさん

12

TOPIC NEWS

14

JAふるさと自慢Vol.153「直売所めぐり」

## ときめき水都市 みのりちゃん市場・本店

～JA西条～

16

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉米

### JA全農えひめ

### ホームページ

<http://www.eh.zennoh.or.jp>

■JA全農えひめ「えひめの食」企画  
<http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimemosyoku/>  
※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。

◆(株)えひめ飲料  
<http://www.ehime-inryo.co.jp>

◆JAえひめアイパックス(株)  
<http://www.iyokkora.jp/>

◆JAえひめ物流(株)  
<http://www.jat-ehime.co.jp/>

◆JAえひめフレッシュフーズ(株)  
<http://fresh-ranran.jp/>

◆(株)ひめライス  
<http://www.himerice.jp/>

◆JAえひめエネルギー(株)  
<http://www.ja-ehimeene.co.jp>

# 新C-1と新商品・付加価値商品投入等で ブランド力強化と販売拡大めざす！

JA全農えひめのグループ会社・JAえひめフレッシュフーズ(株)は、このほど会社のメインテーマを「食卓に愛をお届けします」として、会社及び主力商品「フレッシュ卵卵」のロゴマークを一新。また、新商品「ちびまる子ちゃんたまご」の投入や自社ブランド商品のパッケージデザインの見直し、「温泉たまご」など付加価値商品の拡大等を通じて、ブランド力強化と県内産鶏卵の販売拡大に取り組んでいます。今回は、会社の取り組み概要を紹介します。

## 一貫システムで新鮮で 安全・安心な鶏卵を供給

JAえひめフレッシュフーズ(株)は、平成2年5月、JA全農えひめ(当時は愛媛経済連)の養鶏事業を会社化。現在、JA全農100%出資の会社として、鶏卵の生産から加工・販売までの事業を行っています。基幹施設の松山GPセンターで

は、平成18年にISO9001の認証を取得、平成22年3月には常に

新鮮な卵を出荷するため、中四国有数の規模・処理能力を持つ選卵機(90,000卵/時間)に更新。平成22年10月には会社独自で衛生検査センターを設置するなど施設整備を進めるとともに、ヒナの育成からはじまり、鶏卵の生産・選卵・配送までを一貫したシステムで運営することにより、お客様に新鮮で安全・安心な愛媛産の鶏卵と加工品を供給しています。

現在、県内11農場(直営2農場・契約9農場)から年間11,700

t(25年度計画)の鶏卵を受け入れ、県内生産量の約3割を占め、県内鶏卵業界トップのシェアを誇ります。また、消費者ニーズに対応するため、生産性向上と高品質化に取り組むとともに、主力商品の「フレッシュ卵卵」シリーズ(24商品)ほか、温泉たまご、鶏卵加工品(ポイル・玉子焼き・スイーツ等)の付加価値・差別化商品の開発・販売拡大に取り組んでいます。



▲本社・松山GPセンター外観



▲会社と「フレッシュ卵卵」シリーズロゴマーク

「食卓に愛をお届けします」  
ロゴマーク統一し浸透を図る

JAえひめフレッシュエッグズ(株)では、全農グループの経営理念「生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります」に基づき、社のメインテーマを「食卓に愛をお届けします」としています。これは、より安全・より安心で信頼される卵にこだわり、その想いを一つ一つの卵に詰め込み、消費者の食卓にお届けするとうい思いを込めています。

愛の詰まった卵をお届けするとういコンセプトのもと、ブランドの浸透と販売強化を図るため、今年7月には、会社及び主力商品である「フレッシュ卵卵(らんらん)」シリーズのロゴマークを一新し、CI統一化を行いました。

新ロゴマークは、会社のイメージカラーであるグリーンを基調に、卵をリボンで包み、一つ一つの卵を大切にお届けするイメージ。生産者はもちろん、流通にかかわるすべての人の想いをギュッと詰め込んでお届けするイメージを表現しています。

会社・商品のロゴマーク統一化にあわせて、消費者の支持拡大と浸透

をめざし、6月にはホームページをリニューアルしました。今後は自社ブランド商品「フレッシュ卵卵」シリーズのパッケージの見直し(今年10月)と差別化・ブランド力強化、付加価値化の取り組みを強化していきます。

「ちびまる子ちゃんたまご」  
「温泉たまご」で販売拡大を!

今年8月末から、県内産鶏卵の販売拡大と食育をアピールするため、ピンク色(さくら色)の特殊卵の商品パッケージ(ラベル)を一新。新たに、さくらもこさん原作で幅広い年齢層に人気のアニメキャラクター「ちびまる子ちゃん」を採用し、「ちびまる子ちゃんたまご」として販売を開始しました。

従来、ピンク系の特殊卵は消費者へのアピール力・浸透が弱かったため、イメージ向上、特に若いファミリー層へのアピールを強めるため、他の自社ブランド商品に先行した形でラベルを一新しました。

「ちびまる子ちゃん」が幅広い年齢層に愛されていること、原作者がさくらもこさん。さくらがつながっていること、商品及び会社

◆特集：JAえひめフレッシュフーズ(株)の取り組み



▶新発売の「ちびまる子ちゃんたまご」  
※特殊卵Ⅱこだわり(ビタミンE他)の飼料を与えてできた卵。「ちびまる子ちゃんたまご」の主原料となる飼料は、非遺伝子組換(NON-IGMO)、ポストハーベストフリー(PHF)のトウモロコシを使用。



▶温泉たまご

の描く「子どもさんと一緒に楽しんでもらいたい」というイメージ。ねらいに合致したことにより、鶏卵関係では全国で初めて商品ラベルに採用しました。

今後、県内の量販店・販売店等で順次販売を拡大し、月間1万8,000パック(12トン)の販売を見込んでいます。

販売量拡大とお求めやすい価格で販売することにより、鶏卵農家の経営安定に取り組むとともに、今後は販売拡大に向けて、シリーズ化(ファミリー化)も視野に検討を進めます。

「温泉たまご」など  
付加価値商品で販売強化

また、今年4月には加工推進課を新設。温泉たまご、鶏卵加工品(ポイル・玉子焼き・スイーツ等)の付加価値・差別化商品の開発・販売拡大に取り組んでいます。

特に「温泉たまご」は、「大好物にOn(オン)ノ」をキャッチコピーに、トップピング商材として提案し、TVCM等の広告宣伝や店頭での試食宣伝等PR活動を積極的に展開。今年5月からは、「バリエーション

の温泉たまご」の販売を開始したほか、新規販売領域の開拓として関西地区への進出を進め、販売実績は前年同期比130%以上と好調に推移しています。

また、「温泉たまご」はスイーツ分野で「媛たまアイス」を開発して、イベントやJAえひめ中央の直売所「太陽市」で販売し、テレビや雑誌等でも取り上げられるなど注目を集めました。今後もトップピング商材として提案を継続するとともに、鶏卵加工品の開発にも力を入れていきます。

JAえひめフレッシュフーズ(株)の幸地慎一社長は、「当社では、生産

JAえひめフレッシュフーズ(株)  
幸地慎一 代表取締役社長

から加工・販売までを体系化し、生産性(飼養衛生管理)の向上と高品質化により、愛媛県内を中心に消費拡大・販売強化に取り組んでいます。近年、飼料価格の高止まり、大手量販店・コンビニ等の県内への進出

による県外産鶏卵の流入など厳しい販売環境の中で、第2次中期計画では、『付加価値づくり』をテーマに事業を展開することとしています。

今年からその具体策として、①「温泉たまご」とそれに続く商品の開発、②販売面では4P(製品・Product、価格・Price、場所・流通経路・Place、販売促進・Promotion)の見直し・拡大に取り組み、県内トップ企業としてリーダーシップを発揮し、県内産の卵の販売拡大に取り組んでいます。

「フレッシュ卵卵」シリーズの差別化やブランド強化、『ちびまる子ちゃんたまご』などの商品投入、付加価値商品の拡大を通じて、消費者に新鮮・安全・安心な県内産の卵を直接アピールすることで、イメージ向上と利用促進、販売拡大を図ります。

安全・安心対策として、施設面では新たに愛媛県版のHACCP取得に向け取り組みを進めています。

今後も当社の強みである『生産から販売までの一貫システム』を發揮し、市場の変化を的確につかみ、消費者ニーズに迅速に対応しながら販売強化と農家経営の安定に努めたい」と話しています。

# THE ねつとわーく

## 「愛媛産柑橘を全国にPRする」 『2013愛媛みかん大使』を任命

### 果実課

J A全農えひめは、8月22日、松山市のJA愛媛で、愛媛みかん・伊予柑など愛媛産柑橘をPRする『2013愛媛みかん大使』4人を任命しました。

2013愛媛みかん大使は、①河島綾香さん（23歳・東温市在住・団



(右から) 河島さん、河野さん、諏訪県本部長、岡本会長、竹林さん、永井さん

体職員)、②河野未来さん(19歳・松山市在住・大学生)、③竹林麻菜未さん(22歳・松山市在住・団体職員)、④永井優花さん(20歳・松山市在住・大学生)。

任命式では、JA全農えひめ運営委員会の岡本健治会長が、大使一人一人に任命状と賞金目録を手渡し、「愛媛みかんの消費拡大に向けて1年間頑張ってください」と激励。任期を終えた前年の大使からタスキを受け継いだ4人は、「全国の皆さんに愛媛の美味しいみかんを沢山食べていただけるようしっかりとPRしてまいります」などと抱負・意気込みを話していました。

今年も、昨年を14人上回る106人の応募があり、書類審査を経て19人が面接審査に進み、JA全農えひめ、果樹研究同志会・女性果樹同志会、マスコミ関係者ら審査員15人が、印象(好感度)、知性、容姿(姿勢等)

### 2013 愛媛みかん大使 4人のプロフィール



かわしま あやか  
**河島 綾香さん**  
(東温市在住・団体職員)

愛媛みかん大使として、これから私がどれだけ愛媛のみかんをPRすることができるのか、それに伴って私自身がどれだけ成長することができるのか楽しみです。どうぞよろしくお願いいたします。

【趣味】音楽鑑賞  
【特技】楽器演奏(ピオラ)



こうの みく  
**河野 未来さん**  
(松山市在住・大学生)

ピアノで培った表現力と持ち前の明るさで農家の皆さんが丹精込めて作られたふるさと愛媛の柑橘を積極的に全国にPRして、微力ながら地元のお役にたちたいと思います。よろしくお願いいたします。

【趣味】料理  
【特技】ピアノ



たけばやし まなみ  
**竹林麻菜未さん**  
(松山市在住・団体職員)

歴史ある愛媛みかん大使に任命していただき大変うれしく思っています。選ばれたという責任感を忘れずに、1年間の任期を精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いいたします。

【趣味】旅行  
【特技】笑顔



ながい ゆうか  
**永井 優花さん**  
(松山市在住・大学生)

私は全国の皆様に愛媛の美味しいみかんを食べていただきたいと思っています。生産者と消費者の懸け橋となるよう、元気溢れる笑顔で精一杯PRしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【趣味】ピアノ・映画鑑賞・ランニング  
【特技】料理

などを審査し4人を決定しました。4人は、接客サービスや柑橘・産地の知識など基礎研修を受け、10月16日開催の「愛媛県園芸大会」で生産者・JA関係者にお披露目。11月2日のレインボーフェスティバル、11月上旬から東京・大阪で「愛媛みかん消費拡大キャンペーン」、来年1月下旬から札幌・首都圏・京阪神を回る「愛媛いよかん全国縦断キャンペーン」のほか、「オレンジデー・オレンジロード関連イベント」など、来年8月末まで、各種イベントや販促活動、テレビ出演等を通じて愛媛産柑橘をPRしていきます。応援をよろしくお願いいたします。

# 県内産米の消費拡大に向けて 50周年記念新米キャンペーン中!



31日まで、愛媛県産の「天然活伊勢エビ」「紅まどんな」「伊予牛」絹の味」などが抽選で合計700人に当たる「ひめライス50周年記念新米プレミアムキャンペーン」『えひめ

株ひめライス』を  
内産を中心に新米の発売をアピールしようと、8月26日から10月31日まで、愛媛県産の「天然活伊勢エビ」「紅まどんな」「伊予牛」絹の味」などが抽選で合計700人に当たる「ひめライス50周年記念新米プレミアムキャンペーン」『えひめ

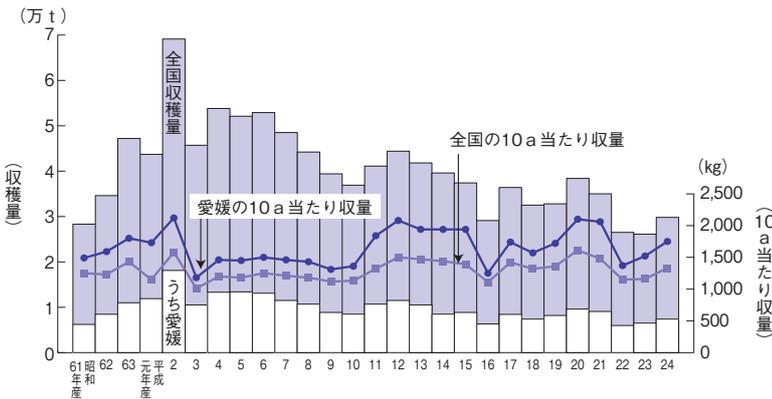
- 【キャンペーン名称】  
ひめライス50周年記念新米キャンペーン「えひめ美食便り」
- 【実施期間】  
平成25年8月26日～10月31日
- 【賞品】  
▼AコースⅡ「天然活伊勢エビ」(愛媛県産3尾セット) 50名  
▼BコースⅡ「紅まどんな」(愛媛県産2.5kg) 50名  
▼CコースⅡ伊予牛「絹の味」黒毛和牛すき焼き用ロース(約600g) 50名
- ◆50周年記念コースⅡザイグル(赤外線サークルロースター) 15名
- 【Wチャンス】  
A・B・C・50周年記念コースの抽選ではずれた方の中から抽選で535名にはWチャンスとして、「愛媛県産にこまる2kg」をプレゼントします。
- 【応募方法】  
(1) 『ひめライス』の米袋に付いている「ひめマーク」を切り取り、A・B・Cコースは2kg分以上(もち米1.4kg)、50周年記念コースは5kg分以上(もち米1.4kgなら3枚)を1口として、応募ハガキ(リーフレット)または郵便ハガキに貼付の上、①ご希望の賞品コース(4コースの内1つを選択)、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号、⑦利用店名、⑧ひめライスに対するご意見・ご感想を記入の上、ご応募ください。一人でも何口でも応募できますが、応募は1通につき1口とさせていただきます。
- (2) 応募先  
〒791-3163  
伊予郡松前町大字徳丸字五屋敷  
771-25  
ひめライス「50周年記念新米キャンペーン」係
- (3) 応募締切り  
10月31日(当日消印有効)
- (4) 抽選・当選発表  
11月中旬に抽選を行い、当選は、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

# 統計BOX

## 27年連続日本一！

### —平成24年産キウイフルーツの結果樹面積、収穫量及び出荷量の概要から—

図1 キウイフルーツの収穫量と10a当たり収量の推移



資料：農林水産省統計部「作物統計調査」

**食** べやすさ、おいしさで消費者に人気のあるキウイフルーツ。愛媛県の平成24年産キウイフルーツの収穫量は日本一になりました。そこで、今月はキウイフルーツの生産推移について見ていきます。

#### 24年産キウイフルーツの動向

全国の平成24年産キウイフルーツの結果樹面積は2,240haで、前年に比べて10ha減少しました。また、収穫量は2万9,800tとなり、前

年産に比べて3,700t（14%）増加しました。

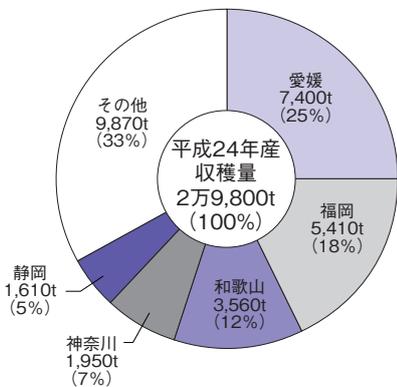
愛媛県の結果樹面積は423haで、前年産に比べて6ha（1%）減少しました。これは、生産者の高齢化に伴う労力不足による廃園・規模縮小があったためです。

24年産の作柄は天候不順により着果数、果実肥大ともに抑制された前年産に比べて、開花期の天候に恵まれたことから受粉作業が順調に進み、着果数が十分に確保されたため、10a当たり収量は230kg（15%）増加し1,750kgとなりました。このため収穫量は880t（13%）増加し7,400tでした（図1）。

#### 愛媛県の収穫量は、全国の約4分の1占める

都道府県別にみた収穫量割合は、

図2 キウイフルーツの都道府県別収穫量割合



資料：農林水産省統計部「作物統計調査」

愛媛県が25%、福岡県が18%（5,410t）、和歌山県が12%（3,560t）で、この3県で全国の約5割を占めています（図2）。  
また、愛媛県のキウイフルーツは、調査を開始した昭和61年産以降、結果樹面積、収穫量ともに27年連続で日本一の座を守っています。

しかしながら、キウイフルーツの供給の大半はニュージーランドなどの外国産（平成24年で67%）となっており、今後の国産キウイフルーツの健闘を期待したいところです。

平成12年3月、当時の文部省、厚生省及び農林水産省は国民の健康の保持増進、生活の質の向上及び食料の安定供給の確保を図るために「食生活指針」を策定。この中で、果物は、ビタミン、ミネラル、食物繊維を適量摂取するため野菜とともに「毎日とるような心がけましょう」と呼びかけています。さらにこれを具体的な行動に結びつけるものとして、17年6月に厚生労働省と農林水産省は「食事バランスガイド」を決定し、果物摂取の目安として1日およそ200g摂ることを勧めています。

これから果物がおいしい季節。猛暑で疲れた身体を癒すためにも、旬の味を楽しみながら「毎日くだもの200グラム」食べませんか。

中国四国農政局  
松山地域センター 農政推進グループ

# JA全農えひめグループ7社 平成25年度役員体制

JA全農えひめグループ7社は、6月以降株主総会・取締役会を順次開催し、平成25年度の役員体制を決めました。  
各社の新体制は、次のとおりです（9月1日現在）。

## JA えひめアイパックス(株)

- 代表取締役社長 濟川 誠（常勤）
- 専務取締役 峰岡 茂夫（常勤）
- 常務取締役 中川 達也（常勤）
- 取締役販売部長 篠藤 英二（常勤）
- 取締役 岡本 健治  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員会会長）  
＜JAえひめ中央＞
- 取締役 田坂 實  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JAおちいまぱり＞
- 取締役 菊地 秀明  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JA愛媛たいき＞
- 取締役 諏訪 玄  
（非常勤・全農愛媛県本部県本部長）
- 取締役 高橋 勉  
（非常勤・全農愛媛県本部副本部長）
- ◇監査役 豊田 明夫  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員会副会長）  
＜JA周桑＞
- ◇監査役 黒田 義人  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JAえひめ南＞
- ◇監査役 日山 正彦  
（非常勤・全農グループ会社統括部）

## (株)えひめ飲料

- 代表取締役社長 高原 茂（常勤）
- 専務取締役 高橋 雄二（常勤）
- 常務取締役 川田 永治（常勤）
- 取締役営業本部長 濱本 泰久（常勤）
- 取締役製造本部長 森寶 光夫（常勤）
- 取締役 岡本 健治  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員会会長）  
＜JAえひめ中央＞
- 取締役 高月 初彦  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JAにしようわ＞
- 取締役 黒田 義人  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JAえひめ南＞
- 取締役 諏訪 玄  
（非常勤・全農愛媛県本部県本部長）
- ◇常勤監査役 藤田 敬二（常勤）
- ◇監査役 田坂 實  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JAおちいまぱり＞
- ◇監査役 菊地 秀明  
（非常勤・全農愛媛県本部運営委員）  
＜JA愛媛たいき＞
- ◇監査役 高橋 勉  
（非常勤・全農愛媛県本部副本部長）
- ◇監査役 荒木正四郎  
（非常勤・全農グループ会社統括部）

### (株)えひめフーズ

- 代表取締役社長 長尾 博文(常勤)
- 取締役製造部長 阿部 祥二(常勤)
- 取締役 高原 茂  
(非常勤・(株)えひめ飲料代表取締役社長)
- 取締役 諏訪 玄  
(非常勤・全農愛媛県本部県本部長)
- 取締役 高月 初彦  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAにしようわ>
- ◇監査役 藤田 敬二  
(非常勤・(株)えひめ飲料常勤監査役)
- ◇監査役 高橋 誠治  
(非常勤・(株)えひめ飲料管理課主幹)

### JA えひめ物流(株)

- 代表取締役社長 武智 嘉之(常勤)
- 常務取締役 清水 宇造(常勤)
- 取締役 石川 邦彦  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAうま>
- 取締役 田坂 實  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAおちいまばり>
- 取締役 岡本 健治  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員会会長)  
<JAえひめ中央>
- 取締役 菊地 秀明  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JA愛媛たいき>
- 取締役 高月 初彦  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAにしようわ>
- 取締役 黒田 義人  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAえひめ南>
- 取締役 諏訪 玄  
(非常勤・全農愛媛県本部県本部長)
- ◇監査役 高原 茂  
(非常勤・(株)えひめ飲料代表取締役社長)
- ◇監査役 岡村 伸六  
(非常勤・全農グループ会社統括部)

### JA えひめフレッシュフーズ(株)

- 代表取締役社長 幸地 慎一(常勤)
- 常務取締役 西 尊公(常勤)
- 取締役 石川 邦彦  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAうま>
- 取締役 加藤 尚  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JA西条>
- 取締役 諏訪 玄  
(非常勤・全農愛媛県本部県本部長)
- 取締役 高橋 勉  
(非常勤・全農愛媛県本部副本部長)
- ◇監査役 山口 恒朗  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAひがしうわ>
- ◇監査役 岡村 伸六  
(非常勤・全農グループ会社統括部)

### (株)ひめライス

- 代表取締役社長 山本 健吾(常勤)
- 常務取締役 河野 哲也(常勤)
- 取締役 小越 慎介  
(非常勤・全農愛媛県本部副本部長)
- 取締役 加藤 尚  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JA西条>
- 取締役 岡本 健治  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員会会長)  
<JAえひめ中央>
- 取締役 山口 恒朗  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JAひがしうわ>
- ◇監査役 豊田 明夫  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員会副会長)  
<JA周桑>
- ◇監査役 菊地 秀明  
(非常勤・全農愛媛県本部運営委員)  
<JA愛媛たいき>
- ◇監査役 岡村 伸六  
(非常勤・全農グループ会社統括部)

### JA えひめエネルギー(株)

- 代表取締役社長 峯本 耕典(常勤)
- 専務取締役 佐伯 和俊(常勤)
- 取締役管理本部長 越智 哲也(常勤)
- 取締役オート事業部長 楠 富夫(常勤)
- 取締役ガス事業部長 本田 拓也(常勤)
- 取締役 諏訪 玄  
(非常勤・全農愛媛県本部県本部長)
- 取締役 小越 慎介  
(非常勤・全農愛媛県本部副本部長)
- ◇監査役 日山 正彦  
(非常勤・全農グループ会社統括部)



## ワクワクドキドキ 第二の人生

久万高原町で田畑を入手し、還暦を過ぎてから始めた農業は3年目に入っています。この地域では、冬になると積雪や厳しい寒さのため農作業ができなくなり、4月頃から11月頃までの半年あまりという短い活動期間になってしまいます。その間に充実した農園生活が過ごせるよう、よほどのことが無い限り毎日自宅から40分程の農地へ向かい、ワクワク気分で充実した日々を送っています。

1年目は、東北の地震と原子力発電所の事故という未曾有の出来事から間もない時期に農作業が始まりました。ニュースで伝えられる現実とは思えない悲惨な状況に心を痛めながらの毎日でした。あれから2年半が経過しましたが、今もまだ思うように復興は進んでいないようです。多くの被災者の生活も先が見えない状況の中で、いろいろな問題が解決されないまま原発の再稼働が進められています。まるであの時の痛みを忘れてしまったかのようにです。1度流れに乗って動き始めるとそれを止めることは容易ではありませんが、はたしてどれくらい大きな犠牲を払えばその流れを変えられることができるのでしょうか。「美しい日本」はどこへ向かっているのでしょうか。これは多くの日本人の素直な気持ちだと感じています。勿論経済も大切なことですがそれが最優先にならないよう願っています。そして舵取りを担っている人達には、子供や孫達が安心して安全に暮らせるよう、未来への責任を果たすべく人間の英知と勇氣を持って最善の道を選んでほしいものです。そのためには私達国民が最良の選択をすることが不可欠なのですが…。

その美しい日本そのままの自然に恵まれた久万の地で念願の農業を始める機会が巡って来たことは、私にとって

# 河上 たずみ

TAZUMI KAWAKAMI

昭和24年7月8日、上浮穴郡小田町（現喜多郡内子町）生まれ。若い頃から農業に惹かれ、農家に嫁ぎたいとの思いはあったが、岡山の音楽大学を卒業から1年、教師をしていた夫と結婚。夫の定年までの35年間、音楽教室や個人レッスンでピアノ教師を続ける。3人の子どもに恵まれ子育てを楽しむ一方、25年間ソフトバレーボールで汗を流す。興味のあることをいろいろと体験したが、農業をあきらめきれず、15年ほど前にコミュニティ農園で農業デビューを果たす。本格的に農業をしたいという夢がさらに膨らみ、久万高原町役場を訪ねて何度も農地を紹介してもらおうが希望通りとはいかず、半ばあきらめかけていた頃に希望に見合う農地が見つかり、還暦を過ぎてついに農業の夢を実現する。現在は伊予郡松前町に在住し、車で約40分の上浮穴郡久万高原町の4反7畝の農地へ通い、松前町の農地1反も含め、農業を満喫中。2012年に農業1年目の体験記「女61歳初めての農業」（東京図書出版発行）を出版。書籍ご希望の方はTEL090-5912-2731（河上）まで。



▲8月ピーマン出荷のピークで、朝6時頃から作業に入ります

奇跡にも思える出来事でした。このことは夢に向かってアンテナを張り行動をしていれば、遅かれ早かれ必ずチャンスが訪れるものだということを実感させてくれました。

そして友人が作ってくれたきっかけで、不思議なほど全てのが順調に進み、無謀とも思える夢の実現に至る過程で多くの人との繋がりに助けられました。また私は農業に関して何の知

識も無く全くの素人でしたが、思った以上にエキサイティングで充実した農園生活を送ることができたのは、地元の先輩方から助けて頂いたおかげだと感謝しています。農家の方々が通りがかりに参考になる話をしてくれたり、私が困った時には長年の経験に裏打ちされたその時期その時期に必要な知識を教えてくださいました。その内容は先人の知恵が詰まった新鮮でと



▲農業に没頭している時でも、ピアノの前に座ると落ち着きます

ても興味深いものでした。このようにして私達夫婦の力だけでは得られなかった実りを手にすることができたのです。元々マイペースの自給自足を希望して始めた農業ですが、予定に反してわずかながら米やピーマン農家として農協に出荷し、その他とうもろこし、トマト、大根、落花生などを育て、食べられないものは産直市に出すこともできました。私はそれまで頑張れば大抵のことは1人でなんとかなるのではないかと考えていましたが、この年の体験で自分が狭い社会にいたことに気づかされました。

そして、この感動と貴重な体験が時間の経過と共に記憶から薄れ消えてしまふのはいかにも残念だと思い、農作業が終わった年の瀬に心に残った1年目の出来事を原稿にしたため、翌年本を出版することができました。書きあがった原稿を夫に読んでみるよう勧めましたが、出版されると思っていなかった夫は目を通すことも無く本は出来上がり書店に並んでしまいました。本の中で夫は三枚目として登場しているのですが、不本意だったらしく「名誉棄損で訴えてやるう」と納得できない様子でくやしがつっていました。

## ●東京・全農本所で肉の日イベント開催

### 東京で伊予牛「絹の味」・「ふれ愛・媛ポーク」PR

J A全農えひめ畜産部は、7月29日、東京都千代田区大手町の全農本所4F農業・農村ギャラリーで、肉の日イベント「愛媛県産農畜産物直売会」を実施しました。

開会前には、J A全農えひめ畜産部の石川忠司部長が、「愛媛県が誇る美味しいブランド牛・豚肉をこの機会にぜひご賞味ください」とあいさつ。直売会は、販売開始前から行列ができるほどの盛況で、用意したA-5等級の伊予牛『絹の味』ロースステーキ・切り落としや、「ふれ愛・媛ポーク」（ふれあい・ひめポーク）など250パックは開始約30分で完売。「伊予牛『絹の味』ステーキ弁当」も好評で、すぐに販売終了しました。

畜産部職員は、伊予牛「絹の味」・「ふれ愛・媛ポーク」のハッピーを着て、ブランド紹介のリーフレットを配りながら、今年度の日本農業大賞を受賞した(有)菊間仙高牧場（仙高ポーク）の豚



しゃぶの試食も交えて、商品の説明やおいしい食べ方などをPR。来場者からは、「脂の甘みが大変美味しい」と大好評でした。

なお、会場では、「ひめライス」無洗米の販売や、「POMジュース」の試飲を行うなど愛媛県産農畜産物のPRは大盛況でした。

## ●JA愛媛野菜生産者組織協議会

### えひめ野菜の販売促進に向け京阪神・県内で消費宣伝活動を実施

J A愛媛野菜生産者組織協議会とJ A全農えひめ野菜花卉課は、夏秋野菜の出荷本番となる7～8月、えひめ野菜の販売促進に向けて京阪神地区と県内で消費宣伝活動を積極的に実施しています。

店頭宣伝活動は、生産者参加型も含めて6月末と7月に京阪神地区でのべ38日間、県内6日間、8月には県内外で約30日間の実施をする計画です。キューピー・ヤマキなど食品メーカー4社とのコラボで野菜レシピを作成・配布し、試食等も交えて販売促進・消費拡大とPR、売り場確保に努めました。

なお、7月11～12日の2日間、協議会の役員とJ A販売担当部課長で構成する企画委員会メンバーが、大阪市中央卸売市場本場に出向き、「消費拡大会議」を開きました。

会議では、京阪神地区の市場関係者と夏秋野



菜の販売促進に向け、産地情勢や市場の販売情勢を相互に報告し、今後の販売促進対策などについて意見交換しました。また、県内外のトマト・きゅうりを集め品質査定会を開催したほか、コープこうべ魚崎浜要冷蔵集配センターの視察を行いました。

## ●JA愛媛米麦生産者組織協議会第14回総会 需要に応じた生産と品質向上を！

JA愛媛米麦生産者組織協議会は、8月6日、JA愛媛別館で第14回通常総会を開き、25年度事業計画を決めるとともに、TPP断固反対に関する特別決議を採択しました。25年度計画では、「えひめ米」の需要に応じた生産と品質向上対策に取り組むこととし、需要の安定した「コシヒカリ」「あきたこまち」「ヒノヒカリ」を中心とした作付誘導、「にこまる」については「ヒノヒカリ」等高温による品質低下が顕著に表れている地域での普及拡大を図ります。このほか、26年連続生産量日本一のはだか麦を中心に特産麦・県産大豆の品質向上・安定生産対策、「トータルアグリード事業」に参画する中で生産者の所得向上、種子更新率の向上や栽培履歴記帳の啓蒙による安全・安心への取り組みを進めます。



## ●第24回JA愛媛畜産技術者連絡協議会 総会 総合的な農家指導を実施

JA愛媛畜産技術者連絡協議会（11JA・30会員）は、8月6日、第24回総会を開き、25年度事業計画を決めるとともにTPP断固反対に関する特別決議を採択しました。

25年度は、愛媛の畜産振興と銘柄化を促進するため、消費者との連携・合意形成づくりと販売・流通体制の強化、防疫管理と記帳管理の徹底指導、後継者の育成、TPP断固阻止活動、情報収集等を通じて農家経営の安定に取り組めます。活動具体策として、営農指導力・経営指導力・生産技術指導力の強化と提案型運営の実施、販売流通体制の強化に取り組むことを確認しました。



## ●済美高校野球部にジュース贈呈 (株)えひめ飲料が球児を応援！

(株)えひめ飲料は、8月6日、第95回全国高等学校野球選手権大会に愛媛県代表として出場した済美高校野球部に、「ポンジュース」(500ml24本入)と「POM塩と夏みかん」(900ml12本入)を各5ケース、計10ケース贈りました。

当日は、同社の石崎隆司大阪営業所長が、神戸市長田区の同校宿舎を訪ね、「今春の準優勝を上回る成績を期待しています」と同校の森岡勝之先生にジュースを手渡し激励しました。

同社は、毎回、春と夏の甲子園出場校にポンジュースを贈り、球児を応援しています。



▲ポンジュースを手渡し石崎所長(右)

## ●JAえひめ葬祭協議会理事会 人材育成等サービスレベル向上を

JAえひめ葬祭協議会は、7月10日、JA西条「ルミエール西条」で理事会を開きました。会員JAなどから33人が出席。

25年度の事業方針では、JAの総合事業、組合員の生活サポート事業の一環として位置づけ、組合員・地域の要望に応えられるよう、体制整備や事業展開の核となる拠点整備を推進するとともに、各種研修講習会を段階的に開催し担当者の資質向上・企画力向上を進めます。また、共同仕入れ活動等の協同活動の充実とステップアップ、新規サービスの研究、広報活動等に積極的に取り組みます。





インフォメーション

ときめき水都市 みのりちゃん市場

- Tel/0897-53-7333
- 営/9:00~18:00
- 休/1月1~3日、10月16~17日(地方祭)
- 住/西条市栄町260(紺屋町フロム北側)

## ときめき水都市 みのりちゃん市場 ~JA西条~

にぎわいの原点は食。西条のまちなか産直市、誕生

### 「みのりちゃん」限定

### 「水都市ブランド」



▲シンプルで無駄がなく、ゆったりと買い物ができる店内。紺屋町商店街は無料駐車場(約100台)完備

西条市紺屋町商店街に7月13日、新しく「ときめき水都市 みのりちゃん市場」がオープン。約100坪の鉄骨平屋建ての直売所は農産物を中心に、精肉鮮魚も扱っています。農産物の出荷者は145名からスタート。JA西条管内の農産物が余すところなく並びますが、ここにしかないのが各品目ごとに圃場登録し、減農薬、有機質肥料までJA西条の指針に基づき育てられた健康野菜「水都市ブランド」です。ワンランク上のおいしさで安心・安全を提供していきます。

周辺は次々と商業施設が完成予定で、空洞化する商店街に人を呼び込み、活性化の役割も担った第1弾のオープンです。開店から数か月、まずは徒歩や自転車でも来られる周辺地域の方々に手軽に足繁く通ってもらえる冷蔵庫のような存在として、また老若男女を広く商店街へと誘うけん引役として期待されています。



堀江 正之さん  
(JA西条 直販事業部 課長)

「JA西条が自信を持っておすすめする『水都市ブランド』です。ナス、ジャガイモ、オクラ、トマト、キュウリ、里芋など。ぜひ一度食べ比べてみてください」



▲「水都市ブランド」は青いシールが目印



▲原材料にこだわり、うちめき水を使用した「みなみの名水アイス」も地産地消の一つ



▲湯葉など、珍しい地元の特産品もそろつ



【ピンポイントmap】



▲平台に新鮮な野菜がびっしり



▲絹かわなすの漬物、各種あり



インフォメーション

# ときめき水都市 本店

- Tel/0897-53-6771
- 営/8:30~18:00
- 休/1月1~3日、10月16~17日(地方祭)
- 住/西条市神拝字出口甲487-4
- URL/http://www.ja-saijyo.or.jp/

## ときめき水都市 本店 ~JA西条~

「もっと便利に、さらに楽しい」。進化し続けて、リニューアル

### 伝 続野菜から ニューフェイスまで

「ときめき水都市 本店」はこの春、リニューアルオープンしました。店内を改装し、陳列棚の移動などレイアウトを見直し、品数は多くてもスッキリと見通しよく、人気の商品を各所にちりばめるなど、隅々まで店内を巡回できる工夫を凝らしています。広さ約150坪、会員約900人が出荷する野菜群の勢いはそのままに。通年出荷で安定した人気のトマトではオレンジ色で味の濃い桃太郎ゴールド、調理用のシシリアンルージュと次々に新品种が出てきています。9月の「ときめき水都市」は特産の絹かわなすやイチジクが賑わい、里芋やサツマイモが並びはじめ、秋色に染まっています。冬が近づけばみかん、白ネギやホウレンソウ、年の初めの「西条の七草」、初夏には新しい産地として注目を集めているアムスメロンも登場。鮮魚コーナーを新設、駐車場を増設、営業時間延長と、今まで以上に買い物がしやすくなりました。



▲これな〜んだ? 見た目からは想像できないが糖度が高くおいしい黒イチジク



#### 石川 由紀さん

(JA西条 ときめき水都市 職員)

「生産者が丹精込めて育てた絹かわなすです。私の顔より大きいでしょう(笑)。アクが少なく、皮も実もやわらかく、生で食べてもフルーティ。他では手に入らない地域特産野菜です」



▲どこから見ても見通しのさく店内



▲自慢の農産物を生産者もしっかりアピール



▲正面入り口の左手の鮮魚コーナーにはとれたての地魚が並び



【ピンポイントmap】



【広域map】

### イベントカレンダー

- ・4月 苗物フェア
- ・7月 うなぎ祭り
- ・10月 水都市本店創業祭
- ・12月 JA西条感謝祭



●7月号の農の風景で紹介された夏秋トマトの出荷の様子は、非農家の私にとっては珍しい光景です。野菜の種類で取扱いや機械がいろいろあるのだからと想像の世界で遊んでいました。表紙の裏でよかったです。

(松山市・川内 元子さん)

●子供たちの小さかった頃、よく海やプールに行き、テントを張りキャンプをしたり、暑い日には近くの観音水、安森洞や平家谷のぞうめん流しにとよく出かけていました。今月の表紙の川遊びを見てみると、子どもたちとの楽しい思い出が昨日のことのように思い出されてきます。ふるさとエッセーでは、愛媛に関係した人たちがもつともつと見たいです。農の風景を讀んでいて、「エコファーマー」って何だろう？ 思わずネットで調べてみました。新しい言葉などは、解説があれば…と思うのは私だけでしょうか？

(松山市・藤田 美代さん)

★編集部より：失礼しました。なじみの少ない言葉などは、できるだけ解説等をつけていきたいと思えます。

●エッセーは先月号に続いてレーモンド松屋さん。いつかは天下に名を成す人だと信じていました。本名で活動されている頃からのファンでした。自信に満ちた歌唱力は秋川雅史さんと共に西条が誇る歌手です。年末の「NHK紅白」の出演間違いなしです。シンガーソングライターにとどまらず、天下の五木ひろしさんにヒット曲を提供するなんてすごい。もつともつと応援したい。

(西条市・永井 民枝さん)

●こんな地元にも、こんな有名人がいるなんて、ステキなことです。昨年の紅白で五木ひろしさんとコラボしてましたね。詩が演歌って感じで、情熱的でチョットなつかしい感じがして良いところです。頑張ってまた素晴らしい楽曲で日本人を魅了してほしいです。

(西条市・武田 五月さん)

イベント情報

■JA周桑田野女性部

ふれあい直販所 柿まつり  
◇日時：11月3日(日・祝)  
8:00~16:00  
◇場所：田野女性部ふれ  
あい直販所(鶴  
の直販所)  
西条市丹原町高  
松1514-1



※赤い大きな鶴のモニュメントが目印)  
◇内容：宝投げ(餅投げ)、柿の皮むき大会、地元農産  
(一例)物の販売、道前太鼓演奏(予定)など

■「なかやま栗まつり」

◇日時：9月23日(月・祝)  
◇場所：栗の里公園(伊予市中山町中山)

※読者・JAから提供のあったイベントを紹介します。

●直売所めぐり「周ちゃん広場」。とにかく広い店内は野菜デパートのようで、とても楽しい直売所でした。市場で仕入れなんて昔なら特定の人しかできなかったけど、今は一人ひとりが直売所で買い物・仕入ができる感覚で、それも安価で新鮮です。生産者の利益がしっかりと安定して、出荷者のいきいきとした顔を見るのも大好きです。農業がこんなにステキなものに感じるのは直売所のおかげ。

(大洲市・竹岡 ゆりえさん)

●今回、JAバンク主催の「旬をめぐるJAスタンプラリー」にチャレンジしました。オリエンテーリング気分です。JAの直売所を巡って見ましたが、それぞれ特長、特産品があつて楽しむことができました。15直売所のうち初めて行ったのは、JAうまの「じゃじゃうま市」。JAにしようの特産品センターは年中無休と記載されていましたが、日曜日は休みでした。再チャレンジします！

(松前町・土居 栄次さん)

今月のクイズ

特集では、JAえひめフレッシュフーズ(株)の取り組みを紹介しましたが、アニメキャラクターを使った新商品の名前は何？

「○○○○○○○○○○たまご」

プレゼント

クイズに正解した方の中から抽選で、図書カード1,000円分を10名様にさしあげます。

応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対するご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送ください。



締切り

平成25年10月17日(当日消印有効)

発表

「あぐり〜ど」11月号で発表します。

当選者発表

7月号の答えは「ひめとん」でした。たくさんのお便りありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10の方に図書カード1,000円分をお送りします。

- 亀岡さおりさん(松山市) 平家 真理さん(八幡浜市)
- 矢野美恵子さん(大洲市) 大森 美香さん(西予市)
- 井上 智子さん(西予市) 中島 葉子さん(八幡浜市)
- 宇都宮一美さん(西予市) 大野 朝司さん(内子町)
- 戸井 純子さん(東温市) 上田よし子さん(八幡浜市)

編集後記

★気象庁が30年に一度の「異常気象」と発表した今年の夏。猛暑にうんざりの日々でした。30年に一度なら、来年はないことを祈るばかりですが…。(正直)

■訂正とお詫び

8月号11ページ下のニュースタイトル「第45回全農乾椎茸品評会〜8人が入賞し、団体の部でJA全農えひめが準優勝〜」は、正しくは「第46回全農乾椎茸品評会〜8人が入賞し、団体の部でJA全農えひめが優勝〜」でした。訂正してお詫びいたします。

▶(左)炊飯器でチキンライス、(中)寿司飯、(右)雑穀芋ご飯



# C

今月の素材

## 米



ふっくらごはんは  
明日への活力

指導/学校法人愛媛学園 (愛媛調理製菓専門学校) 大西 望先生

### 炊飯器でチキンライス

〈材料・4人分〉	※1人あたり約343kcal
米	3合
水	650cc
ウインナー	4本
タマネギ	1/2個
ミックスベジタブル	50g
コンソメ (顆粒)	10g
塩	適量
コショウ	適量
ケチャップ	大さじ4
バター	大さじ1

〈作り方〉

- ① 米は洗って水気をきっておく。ウインナーは輪切り、タマネギは粗みじん切りにする。
- ② 炊飯器に①と水、ミックスベジタブル、コンソメを加えて炊く。
- ③ 炊きあがればケチャップとバター、塩・コショウを加えて混ぜ合わせる。
- ④ 型抜きをするなど形を整え、あればパセリを散らす。

### 寿司飯

〈材料・4人分〉	※1人あたり約576kcal
米	3合
昆布	3cm角
米酢	60cc
砂糖	45g
塩	12g
① 昆布	3cm角
大葉	30枚
ショウガ	30g
煎りゴマ	大さじ3
鶏モモ肉	2枚(約600g)
濃口醤油	40cc
② ミリン	50cc
酒	50cc
砂糖	大さじ1

〈作り方〉

- ① 米は洗って水気を切り、炊飯器と一緒に昆布を入れ、通常の水 (材料外) で炊く。
- ② ①の米酢、砂糖、塩を合わせて、昆布をつけておく (寿司酢)。
- ③ ①が炊きあがれば寿司桶に移し、熱いうちに②の寿司酢を切るように合わせ、うちわなどであおいでツヤをだす。
- ④ ③に、千切りにした大葉とショウガ、ゴマを加えた後、握り寿司風にひと口大に握る。
- ⑤ 鶏肉の照り焼きを作る。鶏肉は開いて筋や脂を取り除き、⑥の調味料に浸しておく。
- ⑥ ⑤を熱したフライパンで焼き、冷めてからそぎ切りにし、④にのせる。

### 雑穀芋ご飯

〈材料・4人分〉	※1人あたり約301kcal
米	3合
雑穀 (好みのもの)	50g
サツマイモ	150g
昆布	3cm角
塩	小さじ1・1/2
水	750g

〈作り方〉

- ① 米は洗って水気をきっておく。
- ② サツマイモは1cmの角切りにし、水にさらして、水気をきる。
- ③ 炊飯器に①、②、雑穀を入れ、昆布と塩と水を加えて、ひと混ぜして炊く。



**9月16日 (月) 新発売!**  
甘すぎないまろやかな  
乳性飲料  
**POM ポンオレ**

甘酸っぱい柑橘風味と  
まろやかなおいしさで  
くつろぎのひと時を。



**ポンオレ**  
*Pom-Au-Lait*



株式会社 えひめ飲料

〒791-8603 松山市安城寺町478番地 TEL:089-923-1500 FAX:089-924-0304  
http://www.ehime-inryo.co.jp (通販専用) http://www.pom-j.com

ひめライス Premium  
ひめライス50周年記念  
新米プレミアムキャンペーン

おかげさまで50周年  
2013年9月26日～10月31日

合計 **700** 名様に当てる!

# えひめ美食便り

えひめ生まれの新米だから、えひめで育った格別のおいしさ お届けします!

天然の美味

活きの良さ、南予直送!

天然 活伊勢エビ

**50** 名様に当てる!

**Aコース** 2kg分以上を1口で応募

紅まどんな

愛媛生まれの高級果実

リッチな食感

**50** 名様に当てる!

**Bコース** 2kg分以上を1口で応募

伊予牛 絹の味

濃厚で深い味わいを堪能

絶品「絹の味」

**50** 名様に当てる!

**Cコース** 2kg分以上を1口で応募

愛媛県産 天然 活伊勢エビ

三崎、宇和島、八幡浜の近海で獲れる天然の伊勢エビ3尾を、活きたままご家庭へお届けします。

セット内容／愛媛県産 活伊勢エビ 3尾セット (1尾約250～300g) 活きたまま梱包し、南予より直送

愛媛県産 紅まどんな

柔らかく食べやすい果肉。お口の中で広がる上品な果汁の甘さと香り。「紅色の貴婦人」と称される逸品です。

セット内容／愛媛県産 紅まどんな 2.5kg(3L～10～15個)

伊予牛絹の味 黒毛和牛 すき焼き用コース

愛媛の生産者によるこだわりの飼育法で、やわらかく、まろやかな舌ざわりと、深く繊細な旨味が自慢。

セット内容／伊予牛「絹の味」黒毛和牛 すき焼き用コース 約600g

50周年記念コース **15** 名様に当てる!

5kg分以上を1口で応募

赤外線であっという間にふっくらおいしい。ヘルシーで楽しい!話題の卓上ロースター。

赤外線サークルロースター ザイグル ZAIGLE

煙が出ない!油を使わない! 野菜も肉も魚も、赤外線であっという間にふっくらおいしく、ヘルシーにいただけます。

キャンペーン応募期間 **2013年8月26日月～10月31日木**

さらに、はずれた方の中から抽選で **Wチャンス!**

愛媛県産 にこまる (2kg) **535** 名様に当てる!

必ずしもチャンス!

米袋上の「ひめマーク」を切り取って送ってね!

主催／株式会社 ひめライス

キャンペーン内容はホームページからもご覧いただけます  
<http://www.himerice.jp/> ひめライス

※上記にはイメージ写真や価格が一部含まれています。※商品は写真の色・デザイン等が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。※ご記入いただいた個人情報等の管理は「ひめライス」が行い、当選者への賞品の発送は個人宛に、お問い合わせは総務課にて対応させていただきます。※必ずお申し込みの個人情報が郵送物の宛先住所の第三者に開示されることはありません。(法令などにより開示を求められた場合は除く)

この冊子は再生紙を使用しています。